

事業内職業能力開発計画（個票）

- 2 従業員のキャリア形成に即した配置その他の雇用管理に関する配慮
○昇進昇格、人事考課等に関する事項

（1）従業員の配置に係る基本方針

適正配置のため、業務知識、勤務成績、職務能力、技能、経験、体力等を総合的に評価しており、これらを意欲基準書、職能要件書としてまとめて運用している。

（2）キャリア形成の方法

評価は年2回社長と社員の面談で評価をする。目標設定あるいは役割期待に対し評価と本人の希望を考慮し、保有資格・技能・経験等から新たな目標設定や役割期待を設定する。

（3）昇進昇格

年一回職務能力向上及び業績貢献度、勤務成績等の評価にて行う。